

発言No.

4

受付No. 4

令和5年11月20日

8時19分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 10番

氏名 串崎 利行

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 農業の振興について

(1) 有機農業の普及について

- ① 政府は「みどりの食料システム戦略」の一環で、有機農業の指導技術や助言を行う有機農業指導員の育成に力を入れている。指導員は、栽培技術や有機 JAS 認証の取得について、現場で指導・助言を行い、有機農業の面積拡大を目指す。環境に負担をかけない有機農業の拡大は、指導員の養成が鍵とを感じるが、市の考えを伺う。

(2) 新規就農者について

- ① 農林水産省がまとめた2022年の新規就農者は、前年より12%減、統計データのある2006年以降最少となっている。新規就農者について市の状況を伺う。

(3) 所有者不明農地について

- ① 全国の田畑を合わせた所有者不明農地が全耕地面積の24%を占めることが、農林水産省の調査で分かった。背景に相続後の未登録や相続放棄があり、西日本が多いと聞くが、市の状況を伺う。

(4) インボイス制度について

- ① 消費税のインボイス制度が10月から始まり、農業分野の影響が特に大きいと聞くが、市の状況を伺う。

2 障がい者の休日活動における送迎について

- ① 障がい者が休日を過ごす場所（日中一時預り事業所等）への移動について、浜田市では事業者が送迎対応をすることができないため、障がい者の保護者が送迎さ

れているが、中山間地域においてはとても厳しいことだという声を聞いた。島根県内では、すでに日中一時預り事業所が独自に送迎できるよう、送迎加算対応をされている地域がある。市も送迎加算対応するべきと感じるが、考えを伺う。